

品質保証研究会 第 134 回幹事会 議事録

' 1 1 - 1 - 1 1

- 1 . 日 時 ' 1 0 年 1 2 月 2 1 日 (火) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 4 0
- 2 . 場 所 日本原子力産業協会第 2 会議室
- 3 . 出 席 者 田中(石川、武田委任)、神田、小嶋(石橋委任)、三角、今村、中村、岡澤、渡邊、矢作、小沢、奈良(記)
- 4 . 議 題 第 133 回幹事会議事録確認、平成 22 年度活動計画および実績について、QASG ニュース執筆計画 20 年誌作成進捗について、その他
- 5 . 配布資料 1) 品質保証研究会 第 133 回幹事会議事録(案) [奈良]
(幹 134-) 2) 品質保証研究会 平成 22 年度活動計画及び実績 [小嶋]
3) QASG ニュース 平成 22 年度 ~ 23 年度 執筆計画及び実績 [小嶋]
4) 退会申請確認 [田中]
5) 第 36 回見学会・会計報告(仮) [田中]
6) 第 38 回講演会(計画案) [小嶋]
7) QASG ニュース 72 号案 [田中]
8) 第 36 回 見学会報告 [中村]
9) 品質保証研究会 20 年活動成果まとめについて [奈良]
10) 品質保証研究会 20 年誌スケジュール(EM 研) [三角]
11) 品質保証研究会 20 年間の活動のあゆみ [小嶋]
12) 品質保証研究会 年表 [小沢]
13) 総会特別講演会開催状況 [小嶋]
14) 講演会開催状況 [小嶋]
- 6 . 議事概要
 - 6.1 資料(幹 134-1)に基づき、第 133 回幹事会議事録(案)の内容を確認し、特に変更点は無く確定した。
 - 6.2 資料(幹 134-2 および 3)に基づき、平成 22 年度の活動計画および QASG ニュース執筆計画について確認した。
 - ・第 1 グループ幹事会を 12/7 で実施、2/23 の開催予定。第 2 グループ幹事会は次回 2/4 で開催予定。
 - ・QASG ニュースの各グループの中間報告を第 72 号に第 2 グループ、第 73 号に第 1 グループに変更する。
 - 6.3 資料(幹 134-4)に基づき、退会(小林信彦氏、古田博氏(H22 年度会費納入済み)、岡重弘氏)希望者について確認した。氏田博士氏は退会を希望しているが、EM 研幹事として 20 年誌取纏め依頼等協力を得ていること確認した。
 - 6.4 資料(幹 134-5)に基づき、第 36 回見学会の仮会計報告が田中副会長よりあり確認した。
 - 6.5 資料(幹 134-6)に基づき、第 38 回講演会は明治大学中西晶教授(高信頼性組織関連)にお願いすることで小嶋幹事から H23/2-3 月を開催目標に問い合わせ調整することを確認した。また、第 2 案として台湾新幹線 PJ(MHI) 予定することを確認した。
 - 6.6 資料(幹 134-7,8)に基づき、QASG ニュース第 72 号案の紹介が田中副会長から紹介があり、第 36 回見学会報告(中村幹事まとめ)が見学先の了解を得られ次第、HP に掲載することを確認した。
 - 6.7 資料(幹 134-9-1,9-2,9-3,10,11,12,13,14)に基づき、品質保証研究会 20 年活動成果取り纏め状況の確認を実施した。
 - ・CD-ROM 化の見積確認用の物量を A4 版 850 枚、リンク 200 で、カラー版、紙 pdf 化等で考慮することを確認した。研究会 HP 会社にも矢作監事から照会することにした。次回幹事会で、見積内容に基づき依頼する会社を選定する(今村幹事を主体に各社関連会社の見積情報を共有し決定する)。
 - ・QASG ニュースの創刊から 39 号まで、各編集関係者に紙のコピー版を奈良から配布することを確認した。
 - ・研究会および各グループ幹事等写真の掲載を検討することを確認した。
 - ・また、次回幹事会までに第 1 グループの編集目次・物量等を含めた各担当分の物量を再確認することにした。
- 7 . 今後の予定
 - ・次回幹事会 ; 1/11(火) 15:30-17:30 (原産・第 2 会議室)

以上